



# 小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和5年10月31日 第7号  
小笠原村立小笠原中学校  
校長 椎橋 秀行

学校ホームページ

<https://www.ogachu.ogasawara.ed.jp>



学校フェイスブック

<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



## 小中高連合運動会、そしてキャリア学習

校長 椎橋 秀行

10月1日(日)、小中高連合運動会が開催されました。今年も熱中症対策などを考え、プログラムを半日としましたが、熱中症の児童生徒や心配された雨の中断もなく、無事に終わることができました。

今年度の運動会を実現させるために、「中学生は小学生の、高校生は中学生の手本となる運動会を」と話をさせてもらいましたが、競技や表現のみならず、準備や片付けなども含め、立派にその姿を見せてくれました。高校生のすごさを感じました。また、小学生が一生懸命に応援合戦をしているときに、中高生が動きに合わせて手を動かしている姿や、学校の枠を越えて応援している姿がとても微笑ましかったです。さらに、中学生が担当したパネルも、遠目には分かりにくかったのですが、細部にまで工夫が施され、迫力のあるものでした。現在は、工事のために閉鎖されたかつての玄関に展示しています。

事後のアンケートでは、「お昼を一緒に食べたい」「村民参加の種目を」などのご意見をいただいた半面、「まだ暑い小笠原。半日の運動会は十分に見ごたえがあり、生徒も保護者も体力的に丁度良い」など午前開催を支持する意見もいただきました。児童生徒の頑張りには多くのお褒めの言葉をいただきました。小中高連合だからこそその意義を感じる、そしてやはり「一生懸命ってカッコいい」と実感させられた運動会でした。

運動会以降は、キャリア教育として、1年生の働く人の話を聞く会、2年生の職場体験、3年生は進路決定に向けての様々な取組が進められています。

中学校のキャリア教育は、将来の進路に向けて、生徒が自己理解を深め、自己実現を目指すための教育です。この教育は、生徒が自分の可能性を広げるために必要な基礎的・汎用的能力を養うことも目的としています。

職場体験では18事業所にご協力をいただき、1～3名の生徒がお世話になります。生徒の希望をなるべく尊重して事業所に連絡させていただきました。以前お世話になった事業所から、「今年は来ないの？」など、ありがたいお声がけもいただきました。

すべての仕事は、他の人のためになるもので、そこで働く方々の仕事に向かう姿勢などから、学ぶことは多いと思います。そして自分の将来を考えるよき機会となるはずです。体験させていただく事業所の方々への「感謝の気持ち」をもち、そして自ら学び取ろうという「前向きな姿勢」で臨んでほしいと思います。



# 小中高連合運動会 「翔～元気100倍!羽ばたけおが中生!～」

保健体育科 柴山 暁人

10月1日(日)に第56回小中高連合運動会が開催されました。暑い中での開催となりましたが、競技において練習の成果を発揮することはもちろん、係の役割を全うする姿や一生懸命に仲間を応援する姿など、中学生の活躍が随所に見られた運動会でもあり、同時にたくましさ頼もしさを感じる時間でした。

今年の運動会練習では、各学年から運動会実行委員を組織し、練習の計画や道具の確認、競技の説明や整列、講評などを自分たちで行い、練習を進めていきました。運動会実行委員の声かけもありましたが、全生徒が運動会に向けて、自分ができることに対して一生懸命に取り組んだ成果が発揮されたことがありました。それは、

## 『全体練習の初日から最後まで始業前に整列し、練習を開始した』

ことです。運動会に関わる全ての人がよりよい運動会にしたいという気持ちが、このような行動に現れたのだと感じます。スムーズな練習の運営ができるよう行動してくれたことに、感謝しています。

**運動会実行委員は**、夏休み前から練習を計画し、どのように説明をすると飽きずにルールが理解でき、楽しく競技に臨んでくれるかを考えていました。練習時には、仲間の様子や時間を確認しながらアドバイスをたくさんしていました。その掛け声に励まされた人は多くいるのではないのでしょうか。

今年のダンスは、各学年のダンスと全体のダンスの構成にしました。**ダンスリーダーは**、夏休みの間も自分の学年が1番輝けるように、選曲と振り付けを考えました。3年生は学年のダンスに加え、全体ダンスの選曲と振り付けもあります。『中学校創作ダンス』として、どのように構成していくのかも難しかったと思います。練習では、苦手な人に対しても楽しく振り移しができるように工夫をしたり、見栄えがよくなるように仲間同士や教員の協力を仰ぎながら隊形移動を考えて指示を出していました。『中学校創作ダンス』は、生徒の手で創り上げた素敵な作品です。音楽がかかり自然と踊ってしまう子供たちは、ダンサーでした!

**応援パネル**も約1ヶ月間の制作期間のなかで見事な作品を仕上げました。どのような構図にしようか、何をデザインするのかを仲間と相談しながら、創作する過程は充実していたのではないのでしょうか。やり直しをしたこともあったと思います。うまく描けない時やアイデアが浮かんでこない時もあったと思いますが、応援パネルが飾られた時は、感動しました。正面から温かく子供たちを見守っていたようにも感じました。

**運動会は学校の様子を現す**とも言われます。運動が得意な人が苦手な人をサポートしているか、苦手な人でも一生懸命に競技等に取り組んでいるか、準備段階から自分の役割を全うしようとしているかといったことから現れてきます。また、学校種の垣根を越えて競技や係の仕事をし、交流もたくさんあったと思います。そこには子供たちの『優しさ』をたくさん感じました。中学生は、小学生の良きお手本として行動していました。さらに高校生を越えるべき背中としてその目にしかと焼き付けてくれたと思います。お互いがそれぞれの場面で力を発揮し、それを認め合い、讃え合う環境は一回りも二回りも子供たちを成長させることに繋がります。これからも一生懸命に取り組み、格好良い人であってほしいと思います。

**1年生**。中学校に入り初めての運動会でした。毎回のダンスの練習では、苦手だとしても一生懸命に取り組む姿が素敵でした。その姿勢を大切に、そしてとびきりの笑顔を大切に。よく頑張りました。

**2年生**。1年生を引っ張り、3年生を支えてきました。これらの経験を活かして、来年は自分たちの色を存分に発揮してください。期待しています。

**3年生**。最後の運動会でした。攻めにいったダンス、格好良かったです。競技や係で取り組んだ姿勢にある、一生懸命さと優しさを感じました。ありがとうございます。

最後になりますが、保護者、地域の皆様には観客席からの温かい応援をはじめ、たくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。





## 次世代リーダーとの交流授業

英語科 藤勝 大介

父島と母島の中学3年生は合同で10月11日(水)5時間目にニュージーランドで研修中の小笠原高校3年生とのオンライン交流授業を行いました。東京都の「次世代リーダー育成道場」というこの研修には毎年多くの都立高校生が参加していますが、小笠原高校からも毎年のように参加者がいる事業です。授業の中では研修に参加する前の準備や現地での学習や生活、日本との文化の違いや経験についてお話があり、それを受けて中学生から活発な質問が行われました。以前から留学や外国に興味のある生徒だけでなく、あまり興味のなかった生徒も年齢の近い先輩の経験から大きな刺激を受けたようです。

この交流の中で先輩の口から繰り返された「今できることを精一杯やってみよう。やり続けてみよう。」「今無駄だと思うことにも意味がある。ひとまずちゃんとやってみよう。」というメッセージを胸に、3年生には残り5か月となった中学校生活を過ごしてくれたらと思います。



## 高円寺学園中学校との交流授業

2学年主任 矢代 祥大

10月16日、東京都杉並区にある、高円寺学園中学校との交流授業を実施しました。年に2回の交流授業のうち、第1回目にあたります。まずお互いの中学校や地域について発表し、その後は高円寺学園中学校による阿波踊りの披露と、「なみ」のレクチャーがありました。阿波踊りを初めて見る生徒もおり、おぼつかない動きでしたが、楽しみながら交流を深めることができました。

次回は12月に母島中学校も交え、平和学習について発表を行う予定です。



## 第1学年 キャリア教育「働く人の話を聞く会」

担当 荻谷 致

小笠原中学校ではキャリア教育として、「働く人の話を聞く会」を実施し、自分自身の将来や卒業後の進路を考えるきっかけの1つとしています。今年度、第1学年では夏季休業の課題として職業インタビュー、クラス内での発表会と学習を行い、10月18日(水)にKAIZINの山田鉄也さんをお招きし、ご講話いただきました。

山田さんのお話を聞きながら、生徒たちは「自分のやりたいこと」を仕事にしていくことや、思うようにいかないこともある中でも楽しみながら仕事をしていくことの大切さを感じ、自分自身の将来について考えるよい機会となりました。質疑応答の時間では多くの生徒が気になったことを質問するなど、充実した1時間を過ごしていました。

最後になりましたが、職業インタビューをはじめ、多くの方にご協力をいただき、感謝いたします。ありがとうございました。



# 進路説明会

研究主任 藤勝 大介

10月28日(土)に第2回となる進路説明会が行われました。都立高校の入試日程や必要書類を中心に話をさせていただきましたが、都立入試はここ数年大幅に変わってきており、今年度も大きな変更がありました。一部をご紹介します。

- ① 証明写真には10月1日以降に撮影したものを使う。  
(この変更により校内での撮影を11月に変更しました。)
- ② 「住民票記載事項証明書」の発行日は11月20日以降とする。  
(昨年度は12月1日以降でした。本人のみで親族宅への同居を予定している場合は早めの手続きができるようになりました。)
- ③ 都立推薦入試では必要と判断した高校では集団討論を実施する。(昨年度は個人面接のみでした。)
- ④ 都立推薦、1次・前期募集では男女合同選抜を実施する。(基本的に男女枠がなくなります。)
- ⑤ 追検査は実施、追追検査は廃止  
(1次・前期検査日に出席停止等で受けられなかった場合は2次・後期日程で同じ高校を受けられます。ただし、追検査の追検査は行われません。)

上記は都立高校での変更点の一部です。他道府県や私立高校を受験する際にも同じような変更が出ている可能性があります。必ず最新の入試要項を確認し準備を進めてください。



## 11月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
		1  SC勤務日 安全指導 芝生の日	2 避難訓練 役員会・各種委員会 中央委員会 三者面談終(3年)	3 文化の日	4  東京都教育の日	5 英検2次
6 生徒会朝礼 自転車安全点検 テスト計画:6校時	7	8	9 食育講話 SC勤務日	10  3年生保育実習 補食給食	11	12
13  学校朝礼	14 お弁当の日 働く人の話を聞く会 (1年) テスト期間のため 部活動停止(~22日)	15 小学校展覧会準備の ため体育館使用停止 (~28日) 4時間授業 (全学年弁当なし)	16	17	18	19
20 学校朝礼	21 期末考査①	22  期末考査②	23 勤労感謝の日	24 役員会・各種委員会 中央委員会	25	26 ESAT-J (3年生)
27  生徒会朝礼	28 1・3年生4時間授業 (弁当なし) 2年生5時間授業 (弁当あり)	29	30  いじめ対策学校 サポートチーム 協議会			

### 【お知らせとお願い】

- ・今月のSC(スクールカウンセラー)の勤務日は、1日・9日・30日です。
- ・11月10日(金)に、補食給食があります。今回は島レモンを使った「レモンゼリー」です。  
レモン(果汁、果肉)、ゼラチン、砂糖、塩を使用します。
- ・11月15日(水)は、校内研究授業のため、全学年4時間授業(弁当なし)です。
- ・11月28日(火)は、2年生は5時間授業(弁当あり)、1・3年生は4時間授業(弁当なし)です。また、この日の部活動は実施いたしません。
- ・学校フェイスブックを随時更新しています。お時間のある時に、子供たちの学校生活での頑張りをご覧いただければ幸いです。

